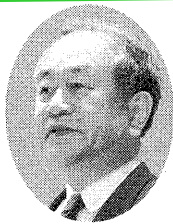


# 地域の食文化活用を

## 熊本市で「推進フォーラム」

米食を基本とした「日本型食生活」を進めるフォーラムが25日、熊本市の崇城大市民ホール(市民会館)であった。九州農政局



金丸弘美さん

主催で、食育や地産地消に取り組む市民約90人が参加した。食環境ジャーナリストの金丸弘美さん(58)

が「食の地域力が健康と未来の活力を創る」と題し講演した。金丸さんは、食生活の乱れが原因で、生活習慣病の小学生や、体調不良に悩む大学生が増えていることなど、食育基本法が制定された背景を解説。「医療費削減の面からも、食生活を見直す食育に取り組む必要がある」と指摘した。

また、地域の食文化を学び地産地消に取り組むイタリアの「スローフード運動」などを

料理法などをテキストにまとめ、活用することで理解が深まる。内外に個性を発信でき、経済効果も生まれる」と強調した。(峰松清子)

## 熊日文化スポーツ基金

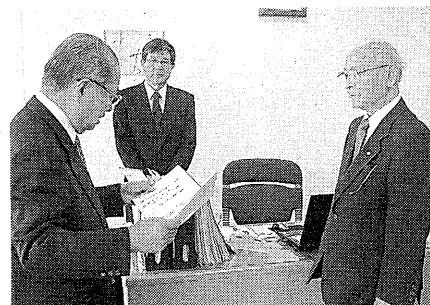
### 6団体に92万円助成へ

文化・芸術やスポーツの活動を支援する公益信託「熊日文化スポーツ基金」の運営委員会(小堀富夫委員長)が25日、熊本市の住友信託銀行熊本支店であり、6団体に計92万円の助成を決めた。贈呈式は12月10日午前10時

から、熊日本社で行われる。助成対象と金額は次の通り。熊本ファッションストリー実行委員会、NIEネットワーク熊本(以上30万円)、文庫とお話の連絡会(まもると、合唱団ベレーザ(以

上10万円)、熊本いいくに会(プランタース(7クラブ(5万円)

## 公園清掃に助成



熊本公徳会の永野光哉理事長(左)が熊本市公園愛護会連合会の丸山鶴雄会長に目録を贈った贈呈式＝熊本市の熊本公徳会事務所

熊本市の財団法人熊本公徳会(永野光哉理事長)は25日、市内の公園で清掃活動などに取り組む市公園愛護会連合会(丸山鶴雄会長)に助成金30万円を贈った。1997年から続

# 熊本都市巻